

長時間加熱後の材料特性の安定性に優れたニッケル基合金

MA23はNi-Cr-Mo-W合金で1150℃までの良好な耐酸化性を持ち、高温強度が高く、さらに長時間加熱後の安定性に優れており、長時間時効後の破断伸び率が他のNi系合金より優れています。また、良好な耐窒化性を示すことも特徴の一つとして挙げられます。

用途

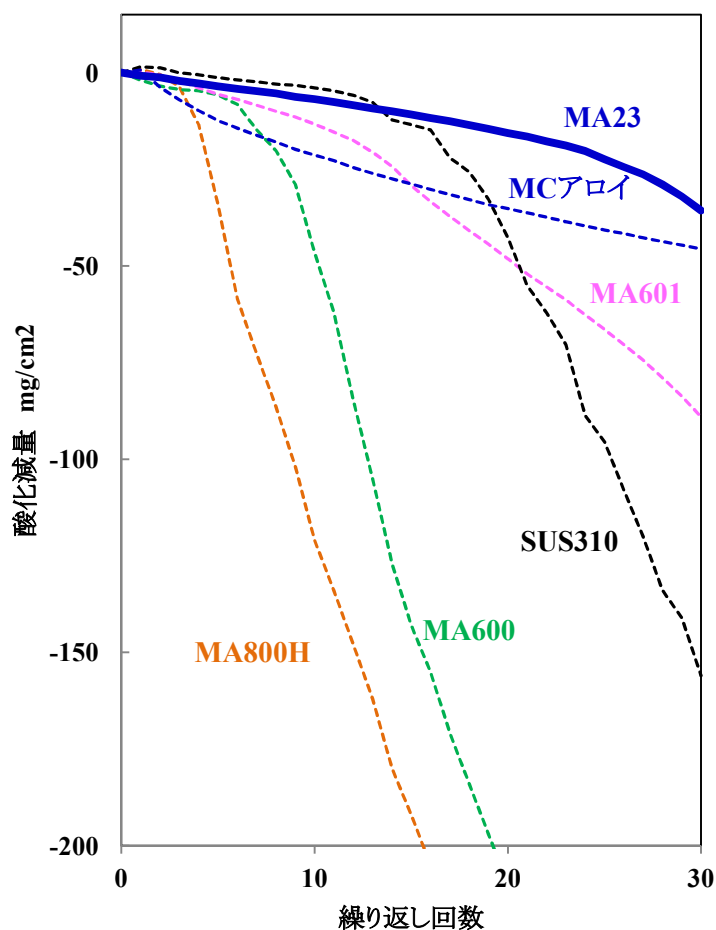
MA23はマッフルやラジアントチューブ等の加熱炉関係、ガスタービンの燃焼筒やライナー、化学設備では熱交換器やダクトなど、高温環境下の各種構造材への適用例があります。



ラジアントチューブ

高温耐酸化性

1150℃の大気中で24時間加熱後、室温まで冷却し、重量減少量を測定するという処理を繰り返す試験。



物理的性質

密度	8.97g/cm ³
融点	1300~1370℃
比熱(常温)	397J/kg・K
熱伝導度(常温)	8.9W/m・K
電気抵抗(常温)	125μΩcm
弾性率(常温)	211GPa

※ 出典: ASM International「Alloy DIGEST」
Finding Code: Ni-320 Nickel Alloy

・このカタログのデータは、任意のロットから採取したサンプルを用いて測定した代表的な値です。最大あるいは最小値の保証値ではありません。個々の目的に対する材質の選定には実機試験が必要になります。

<お問合せ先>

MMCスーパーアロイ株式会社

◆本社 営業部 環境・機能材G
埼玉県桶川市上日出谷1230
TEL:048-786-3709/FAX:048-786-3416

◇URL: <http://group.mmc.co.jp/superalloy/>



◆大阪駐在
大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番30号
OAPタワー28F
TEL:06-6355-5015/FAX:06-6355-5037